

令和5年度「絵本のまち板橋」事業の実施結果及び
令和6年度実施予定について

1 概 要

中央図書館では令和4年度より、子どもだけでなく、より幅広い世代に向け、絵本文化を享受し、創造を刺激する事業を実施している。令和6年度も引き続き、「絵本のまち板橋」をさらに推進するための事業を実施する。

2 令和5年度実施結果

(1) 講演会シリーズ「On the table」

絵本の編集者を迎え、完成までの過程、作家のエピソードや読者へのメッセージなどの制作秘話を紹介する講演会を実施した。

より充実した内容とするため、実施回数を精査した結果、さらに満足度が高い講演会となった。

全4回実施 参加者数延べ97名

(2) 「On the table」関連イベント

「On the table」で取り上げる作品の読み聞かせと、作品にちなんだワークショップを実施した。

全4回実施 参加者数延べ86名

(3) 講演会シリーズ「世界の書棚から」

各国大使館の職員や翻訳家を迎え、その国の新しい児童書や出版事情等について紹介する講演会を実施した。

実施日程について、平日の夜（18時開始）から土曜日の日中（15時開始）に変更したことにより、より幅広い層の人の参加を得られた。

全8回実施 参加者数延べ232名

(4) 世界の書棚から関連イベント（本で世界をひとまわり）

その月の「世界の書棚から」の国についてのパネルと、その国に関連する絵本・児童書を展示し、借りるとスタンプがもらえるイベントを毎月「うちどくの日」に合わせて実施した。

全 12 回実施 参加者数延べ 87 名

(5) 英語絵本活用イベント

英語教育に関心のある保護者等に向け、絵本の活用方法や選書について講師からレクチャーを受けるイベントを実施した。

1 回目の満足度が低かったため、より実践的な内容に変更したところ、2 回目は高い満足度が得られた。

全 2 回実施 参加者数延べ 40 名

(6) 私のイチオシ絵本リレー・私のひと棚絵本図書館

週替わりで、区にゆかりのある人物による絵本紹介文の館内展示及び SNS 発信を実施した。また、子ども司書を対象に「私のひと棚絵本図書館」ワークショップを実施し、段ボールを使ったオリジナル書棚の製作と、おすすめ絵本 10 冊の紹介を行った。

●私のイチオシ絵本リレー 紹介者 50 名 紹介した絵本延べ 51 タイトル

●私のひと棚絵本図書館 参加者 子ども司書 6 人

※子ども司書について

令和 5 年度より開始した「子ども司書講座（実際に図書館の仕事を体験することで、将来のキャリア形成へつなげることを目的とした講座）」を受講した小学生。9 名が子ども司書として認定され、中央図書館で活動を始めた。今後は学校での読書活動にも広がっていく。

(7) サラボルサ児童図書館との姉妹図書館連携事業

定期的なオンラインミーティングで、新刊紹介等の情報交換を行ったほか、「ぬいぐるみおとまり会」の同時期開催、サラボルサ児童図書館が進めるわらべ歌収集プロジェクトへの参加、借用資料の展示等、活発に交流した。

① オンラインミーティング 全 4 回実施

② ぬいぐるみおとまり会 参加者数 8 組

③ わらべ歌収集ワークショップ 参加者数延べ 12 名

④ 姉妹図書館締結 2 周年記念展示

(8) ボローニャ・ブックフェア in いたばし

ボローニャ児童図書展に出展され、板橋区に寄贈された世界各国の絵本を紹介するイベントを開催した。また、関連イベントとして、期間中「まいにち外国語おはなし会」、「翻訳家中井はるの氏講演会」を実施した。

開催期間中のパネルとポスター・チラシのデザインを同じイラストレーターに依頼したことで、全体的に統一感のあるイベントとなった。また、作品投票などを行い、来場者数が昨年度と比較して約 2.5 倍となった。

来場者数延べ 9,997 名

●翻訳家中井はるの氏講演会

参加者数 34 名

●まいにち外国語おはなし会

全 15 回 参加者数延べ 346 名

(9) いたばし国際絵本翻訳大賞

海外の文化に触れ、国際理解を育むことを目的に、英語とイタリア語の絵本の翻訳作品を募集するコンテストを実施した。第 30 回を記念して、淑徳大学学生と協力し、YouTube で PR 動画を作成し発信した。

●英語部門

作品応募数 774 件

●イタリア語部門

作品応募数 228 件

●中学生部門

作品応募数 361 件

(10) 絵本づくりワークショップ

区内の小中学生を対象に、オリジナル絵本を作成するワークショップを実施した。

中学生向けについては、区立中学校の全生徒へチラシを配付したことにより、参加者が昨年度と比較して 1.4 倍となった。

●小学生向け（全館実施）

参加者数延べ 95 名

●中学生向け（いたばしボローニャ絵本館実施）

参加者数 14 名（13 作品）

(11) いたばし子ども絵本展

絵本に関する区内児童生徒の活動を周知することを目的とした展示イベントを開催した。令和 5 年度より、子ども司書（※（6）で説明）の紹介と子ども司書によるおすすめ本の紹介を実施したことで、さらに子どもが主体となるイベントとなった。

●開催期間 令和 6 年 3 月 1 日～7 日

●展示内容 小中学生絵本づくりワークショップ作品、いたばし国際絵本翻訳大賞中学生部門入賞作品、私のひと棚絵本図書館、わらべうた収集プロジェクト紹介

(12) おはなし会

毎週水曜日の通常のおはなし会のほか、乳幼児向けおはなし会と外国語おはなし会を、それぞれ月2回実施した。外国語おはなし会では、英語だけでなく、イタリア語、ドイツ語、スペイン語、中国語、韓国語、ロシア語等、いたばしBORONIA絵本館の所蔵絵本を活かし、様々な言語で読み聞かせを行った。

全92回実施 参加者数延べ2,250名

(13) 小さな絵本館

区民が身近に絵本に親しめる施設として、「小さな絵本館」を設置した。令和5年度は地域図書館の重点施策とし、大幅な増設となった。また、新たにイラストレーターに依頼し、表示パネルを制作、全施設に展開した。

●設置数 56か所（令和6年3月末現在）

(14) こどもの読書週間イベント

JBBYの協力により、国際児童図書評議会の各国支部が推薦する児童書や国際アンデルセン賞受賞者2名の作品を展示する「世界の子どもの本展」を開催した。

●開催期間 令和5年4月24日～5月6日

●関連外国語おはなし会

全3回実施 参加者数延べ75名

(15) その他外部機関との共催事業

海外在住の絵本作家の来日に合わせ、外部機関との共催事業を実施した。

●ポプラ社共催 台湾の絵本作家ハイゴー・ファントン氏とリン・シャオペイ氏のトークイベント

参加者数19名

3 令和6年度実施予定

	事業名	実施回数・時期
1	講演会シリーズ「On the table」	年4回
2	「On the table」関連イベント	年4回
3	講演会シリーズ「世界の書棚から」	年8回
4	世界の書棚から関連イベント (本で世界をひとまわり)	毎月
5	英語絵本活用イベント	年2回
6	私のイチオシ絵本リレー 私のひと棚絵本図書館	通年 年1回
7	サラボルサ児童図書館との姉妹図書館連携事業 ・オンラインミーティング ・わらべ歌収集ワークショップ	年6回程度 年1回
8	ボローニャ・ブックフェア in いたばし	8月中旬～9月上旬
9	いたばし国際絵本翻訳大賞 ・英語部門、イタリア語部門 ・中学生部門	8月下旬～ 10月上旬～
10	絵本づくりワークショップ ・小学生向け ・中学生向け	各館による(全3回) 7月下旬～(全4回)
11	いたばし子ども絵本展	3月上旬
12	おはなし会 乳幼児向けおはなし会 外国語おはなし会	毎週水曜日 第2木曜日・第4土曜日 第1日曜日・第3日曜日
13	小さな絵本館	区内に随時増設
14	こどもの読書週間イベント	5月初旬

担当 中央図書館ボローニャ絵本係 6281-0560

(別紙) 令和5年度「絵本のまち板橋」事業の実施結果内訳

(1) 講演会シリーズ「On the table」

	実施日	講演会タイトル	講師	参加者数
15	R5.7.8	『かるがものクッカ』ができるまで	スタジオ・ホーキュハイン 川嶋 隆義	21
16	R5.10.7	『どうながのプレッツェルとこいぬたち』ができるまで	(株) 福音館書店 編集者 住吉 輝彦	27
17	R6.1.13	『あまがえるのたんじょう』ができるまで	(株) 世界文化ブックス 編集者 渡邊 侑子	21
18	R6.3.16	『ミーのどうぶつBOOK』ができるまで	(株) 朔北社 編集者 松崎 美奈子	28
合計				97

※第1回～第2回令和3年度実施 第3回～第14回令和4年度実施

(2) 「On the table」関連イベント

	実施日	イベントタイトル	内容	参加者数
15	R5.7.8	みんなで鳥の絵を描こう！	絵本『かるがものクッカ』の読み聞かせと鳥の絵のぬり絵	21
16	R5.10.7	これって何の鳴き声？	絵本『どうながのプレッツェル』の読み聞かせと、紙工作による動物の鳴き声実験	30
17	R6.1.13	かえるの時間だよ！ケロッ♪	絵本『あまがえるのかくれんぼ』の読み聞かせと、作品にちなんだ、あまがえるのぬり絵	17
18	R6.3.16	この動物なーんだ？	絵本『ミーのどうぶつBOOK』の読み聞かせと、紙工作による動物作成	18
合計				86

※第1回～第2回令和3年度実施 第3回～第14回令和4年度実施

(3) 講演会シリーズ「世界の書棚から」

	実施日	講演会タイトル	講師	参加者数
14	R5.4.22	オランダの絵本と読書文化	オランダ文学プロジェクト・アドバイザー ラウケン朱子	34
15	R5.5.27	花開く「台湾絵本」の世界	太台本屋 黄碧君 太台本屋 三浦裕子	28
16	R5.6.10	多様性とコミュニティを描く ～アメリカの絵本の絵と言葉～	在名古屋米国領事館首席領事夫人 ミシェル・センザー 絵本作家 児島なおみ	27
17	R5.8.5	チェコの絵本 昔と今	チェコセンター東京 所長 高嶺エヴァ 翻訳者 大沼有子 翻訳者 まきあつこ	32
18	R5.9.9	ドイツの絵本－イラストレーションシーンより	ゲーテ・インスティテュート東京 図書館文芸企画コーディネーター 高柳ふみ	26
19	R5.11.11	ブルガリアの児童文学の不思議な世界	駐日ブルガリア共和国大使館一等書記官 ペタル・ニコラエフ 駐日ブルガリア共和国大使館 通訳・文化部 エレナ・クツァロヴァ	26
20	R5.12.16	イタリアの絵本&児童書ブックトーク 2023－Libri per bambini 2023－	イタリア文化会館図書館員 稲田 周子	29
21	R6.2.10	知られるアルゼンチンの絵本の魅力 パート2	アルゼンチン共和国大使館文化部 柏倉恵美子 アルゼンチン共和国大使館経済商務部 翻訳家 今村志津香	30
合計				232

※第1回令和3年度実施、第2回～第13回令和4年度実施

(4) 世界の書棚から関連イベント（本で世界をひとまわり）

	実施期間	日数	取り上げた国	参加者数
1	R5.4.15～23	9	オランダ	10
2	R5.5.15～23	9	台湾	16
3	R5.6.15～23	9	アメリカ	5
4	R5.7.15～23	9	メキシコ	8
5	R5.8.15～23	9	チェコ	9
6	R5.9.15～23	9	ドイツ	7
7	R5.10.15～23	9	スウェーデン	7
8	R5.11.15～23	9	ブルガリア	6
9	R5.12.15～23	9	イタリア	7
10	R6.1.15～23	9	インド	3
11	R6.2.15～23	9	アルゼンチン	2
12	R6.3.15～23	9	フィンランド	7
合計		108	12 か国	87

(5) 英語絵本活用イベント

	実施日	イベントタイトル	講師	参加者数
1	R5.7.2	英語との出会いをもっと楽しく！ 絵本で English	(株)英語ソムリエアカデミー代表 横溝美由紀	16
2	R5.10.1	もっと気軽に！ 声に出して英語絵本を楽しもう ～リードアラウド～	ペイパーウェイト・ブックス有限会 社代表取締役、英語児童書 ディレクター、リードアラウド研究会 /キッズブックス英語主宰 大島英美	24
合計				40

(6) いたばし国際絵本翻訳大賞

	英語部門	イタリア語部門	中学生部門
募集開始	令和5年8月22日		令和5年10月12日
作品締切	令和5年11月30日		令和6年1月11日
定員	1,000件	300件	なし
応募作品数	774件	228件	15校 361作品 (475名)
入賞作品数	最優秀翻訳大賞1点 優秀賞1点 特別賞3点	最優秀翻訳大賞1点 優秀賞1点 特別賞2点	最優秀賞1点 優秀翻訳賞5点

(7) 絵本づくりワークショップ

区内の小中学生を対象に、オリジナル絵本を作成するワークショップを実施した。

	小学生向け	中学生向け
実施日	各館による	令和5年7月～令和6年2月
実施回数	全3回	全4回
参加者数	95名	14名

(8) おはなし会

おはなし会の種類	実施日	実施回数	参加者数 (延べ)
おはなし会	毎週水曜日	46回	869名
乳幼児向けおはなし会	第2木曜日、第4土曜日	24回	786名
外国語おはなし会	第1、3日曜日	22回	595名